2018年度入ゼミ課題

2018年度入ゼミ選考のための課題をお知らせいたします。

【提出期限厳守】

課題①、②の提出先 ↓ ogakin2018@hotmail.com

(件名は「入ゼミ課題」にしてください)

【課題① 提出期限 2月26日 23:59】 テーマ「世界観の経済行動への影響:アンケート調査による研究」

各自世界観や経済行動について考え、具体的な研究テーマとタイトルを設定してください。 そしてアンケート調査を行いアンケート調査を行い、アンケート調査結果のデータに基づいた回 帰分析結果と、その解釈を含むレオイートが課題となります。ファイルの形式やタイトルは以下 の通りに変換し、メールで提出してください。

- A レポート (PDFまたはMS-Wordファイル)
- B アンケート質問票 (PDFまたはMS-Wordファイル)
- C アンケート結果のデータと回帰分析結果 (PDFまたはMS-Wordファイル)
- * レポートフォーマット:2000字以内(その他に表を2つまで、図を1つまで)
- * アンケートをとる人数は最低5人とします。 (比較をする場合は各対象のグループごとに5人以上です。例: A国とB国の比較をする場合、両国5人以上ずつ)
- * ファイル名はファイル内容に対応するA~Cのアルファベットを最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。(例:「A YamadaTaro」)
- ※ 世界観の経済行動への影響レポート研究のために、大垣昌夫・田中沙織「行動経済学」の教科書9章5節が参考になると思います。特に194ページで、世界観が「ひとるの人々の集団が生活を秩序付けるために用いている、現実の性質に関しての、認識、感情、判断に関する、基礎的な仮定と枠組み」と定義されていることを参考にしてください。
- ※ 回帰分析の方法および、解釈方法はhttp://keijisaito.info/econ.htmあるいは、こちらにアップされているPDFファイル(http://keijisaito.info/pdf/excel_ols.pdf)内の齋藤経史氏の説明などを参照してください。(齋藤経史氏より許可を得て掲載しています。)

また2月5日と6日の事前課題説明会の一つの主要な目的は、MS-Excelによる回帰分析の方法の説明です。

【課題② 提出期限 2月26日 23:59】

テーマ「3年生でのグループ研究(世界観が経済行動に与える影響)に、自分はどのよ うに貢献できるか」

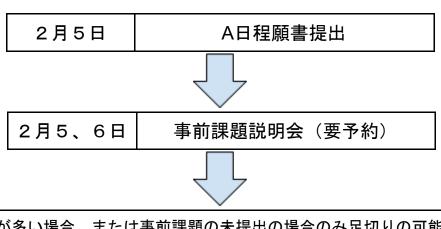
* フォーマット: 500字以内でPDFまたはMS-Wordファイル、ファイル名はDを最初の文字 として自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。(例:「D Yamada Taro」)

【面接・グループディスカッション 3月12日】

(時間については課題提出後個別にお知らせいたします)

3月12日(月)には、三田キャンパスにて学生・教授面接とグループディスカッションを行います。 時間やより詳しい情報については、①②の課題提出のメールアドレスに連絡いたします。グループ ディスカッションの課題は後ほどお知らせしますが、マイケル・サンデル(鬼澤忍訳、早川書房、文 **庫版あり)の『これからの「正義」の話をしよう』の第2、5、8章**を読んで、功利主義、カントの 倫理理論(義務論)、アリストテレスの特倫理について予習して来てください。

【今後の流れ】



募集者が多い場合、または事前課題の未提出の場合のみ足切りの可能性あり

